

二年生 こくご 学しゅうプリント

二年 組 名前



同じ ぶぶんをもつ かん字 P 58 ~ P 59

○ P 58 ~ P 59 を、声に出して 読みましょう。

林 木 休
村 森 本

どのかん字にも、「木」が
つかわれています。

○ つぎの のかん字の よみを 書きましょう。

また、□のかん字の 同じ ぶぶんを みつけて 書きましょう。

【れい】

(がっこう)

学校で、かん字を ならう。

同じぶぶん

子

① 今、おとうさんは、会社かいしゃに いる。

() () () ()

② この 小刀ことうは、よく切きれる。

() () () ()

③ 町内ちやうないの 店で、百円ひゃくえんの おかしをかう。

() () () ()

④ 姉あねと 妹いもうとが、なかよく あそぶ。

() () () ()

⑤ 晴はれた、日ひに、プールへ 行く。

() () () ()

⑥ 太ふとい 線せんで 絵えを かく。

() () () ()

⑦ 汽車きしやの まどから、海うみが 見える。

() () () ()

⑦

⑥

⑤

④

③

②

①

うれしい ことば

P 60 ～ P 61

○ P 60 ～ P 61 を、声に出して読みましょう。

○ これまでに、言ってもらって、うれしかったことを思い出してみよう。

おうちの人に言ってもらって、うれしかったことを書きましょう。

書いたら、おうちの人に読んでもらいましょう。

(れい)

がんばっているね

かん字のべんきょうを

していたら、おねえちゃんが

「がんばっているね。」

と言ってくれました。

とてもうれしかったです。

あしたも、がんばりたいです。

かん字の学しゅう

つぎの(1)～(5)の——のひらがなをかん字になおして、ていねいに書きましょう。

(1) かいしやを見学する。

(1)

(2) きしやにのる。

(2)

(3) うみが 見える。

(3)

(4) なわとびを 百かいとぶ。

(4)

(5) 学校まで あるく。

(5)
く

⇒

「同じ ぶんを もつ かん字」(P 58)でたしかめましょう。
「うれしい ことば」(P 60)でたしかめましょう。



二年 組 名前

同じ ぶぶんをもつ かん字 P 58 ~ P 59

○ P 58 ~ P 59 を、声に出して 読みましょう。

村 林 木 休 森 本 休

どのかん字にも、「木」が
つかわれています。

○ つぎの のかん字の よみを 書きましょう。

また、□のかん字の 同じ ぶぶんを みつけて 書きましょう。

【れい】

(がっこう) (じ)

学校で、かん字を ならう。

同じぶぶん

子

(いま)

① 今、おとうさんは、会社(かいしゃ)に いる。

(こがたな)

(き)

② この 小刀(こがたな)は、よく切(き)れる。

(ちやうない)

(えん)

③ 町内(ちやうない)の 店で、百円(えん)のおかしをかう。

(あね) (いもうと)

④ 姉(あね)と 妹(いもうと)が、なかよく あそぶ。

(は) (ひ)

⑤ 晴(は)れた、日(ひ)に、プールへ 行く。

(せん) (え)

⑥ 太(せん)い 線(え)で 絵(え)を かく。

(きしゃ)

(うみ)

⑦ 汽車(きしゃ)の まどから、海(うみ)が 見える。

①

人

②

刀

③

円

④

女

⑤

日

⑥

糸

⑦

シ

うれしい ことば

P 60 ～ P 61

○ P 60 ～ P 61 を、声に出して読みましょう。

○ これまでに、言ってもらって、うれしかったことばを思い出してみよう。

おうちの人に言ってもらって、うれしかったことばを書きましよう。

書いたら、おうちの 人に 読んでもらいましよう。

(れい)

がんばっているね

かん字のべんきようを

していたら、おねえちゃんが

「がんばっているね。」

と言ってくれました。

とてもうれしかったです。

あしたも、がんばりたいです。

かん字の学しゅう

つぎの(1)～(5)の——のひらがなをかん字になおして、ていねいに書きましよう。

(1) かいしやを 見学する。

会社

(2) きしやに のる。

汽車

(3) うみが 見える。

海

(4) なわとびを 百かい とぶ。

回

(5) 学校まで あるく。

歩く

⇒

「同じ ぶんを もつ かん字」(P 58)でたしかめましよう。
「うれしい ことば」(P 60)でたしかめましよう。